

発行所
〒862-8676
熊本市大江5丁目2-1
九州学院
TEL(096)364-6134
FAX(096)363-2576
http://www.kyugaku.kumamoto.kumamoto.jp/
発行人 内村公春
編集人 小手川勲
印刷所 榊河田印刷
熊本市近見8丁目5-105
TEL 096-353-1049

九州通信



2008年度年間聖句

「後ろのものを忘れ、
前のものに全身を向けつつ
目標を目指してひたすら
走りなさい」
(フィリピの信徒への手紙
3章13、14節)

「Forget what is behind and strain
toward what is ahead,press on
toward the goal.」
(Philippians 3:13,14)

「それいけ！ 九学健児」 チャプレン 富島裕史

皆さんは6年前に開業した高知県の土佐くろしお鉄道をご存知ですか。高知県南国市御免町から安芸郡奈半利町までを結ぶ42.7キロの鉄道で、「ごめん・なはり線」といいます。以前、「ハガキでごめんなさい大募集」というキャンペーンがあり、次のように書かれていました。「私たちの町は、町の名前が『ごめん』です。ごめんなさいと自分で言えないときは、この町に来てください。電車が着くたびに、駅員が『ごめん』と言ってくれます。私たちはそんな『優しい心の町』作りを目指しています。」この文書を見るだけで優しさに出会ったような、心が温かくなったような気がしたのを覚えています。この土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線のすべての駅にはキャラクターが作られ、その製作にあたったのがアンパンマンの生みの親でもある「やなせたかしさん」です。

やなせたかしさんはクリスチャンで、アンパンマンのモデルは、イエス・キリストだと言われています。テレビのアニメでは「アンパンチ」と言ってバイキンマンをやっつけるのですが、原作の漫画では悩んでいる人や泣いている人がいると「さあ、ぼくの顔をお食べ」と言って、自分の顔をちぎって差し出す姿が印象的です。その姿は困っている人や弱っている人を見たら、自分を犠牲にしても助けようとしたイエス・キリストと同じなのです。自己中心的で、自分のことしか考えられないような人は、誰からも相手にされるはずはありません。アンパンマンのように人を愛し、人のために生きる優しい心を、九州学院中学、高校時代に、しっかりと育てていただけたらと思います。

なんのためにうまれて なんのためにいきるのか
こたえられないなんて そんなのはいやだ



九州学院 院長 内村公春

「命の重さ」

高校380名、中学113名、幼稚園23名の新入生や新入園児を迎えてスタートした2008年度も、もう3ヶ月ほど過ぎました。この通信の記事にも掲載されている通り、各種大会やコンクールなどにおいて、今年も素晴らしい活躍を示してくれています。でも一番嬉しいのは、こうした部活動において、生徒諸君が大きく成長してくれることです。

ところで本当に残念なことです。このところTVや新聞などで人が殺される事件を見ない日はありません。また硫化水素による自殺も相次ぎました。さらに商品偽装問題も数多く発生しています。いつの間にか私たちは「命の重さ」をし

っかりと見つめなくなつたのではないかと、また人生にまともに向き合わなくなつてきているのではないかと、そんな気がしています。実は今年度の第一の教育目標は、「命の大切さについて考える」としてあります。ぜひ個人抽象的な目標ですが、具体的には、朝礼、講演会、HR、授業など様々な機会を通して「命の重さ」について考えていきたいと思います。6月21日(土)、その一つとして、「いのちの教育講演会」を開催しました。講師は地元RKKアナウンサーの木村和也さんで、「かけがえない命」という演題で話していただきました。

講演で木村さんはパラグライダーの取材中、歩ける見込みが1%しかないと言った。堅の吉安香寿恵さんは1人

火の国旗

九学女子が二連覇

創部3年目

5月4日に熊本市総合体育館で開催された第25回火の国旗全国高校空手道優勝大会で九学女子が2年連続2度目の栄冠を手にしました。決勝では華頂女子(京都)と対戦、先鋒を落とし、中堅の吉安香寿恵さんは1人

を抜いたものの、副将の大石亜依さんは引き分け、追いつけられましたが、大将猪原樹子さんが残りの2人との際どい勝負を制して見事連覇を決めました。男子も準々決勝に進み、金授杯を獲得する活躍でした。また、3月27日、長野市

されるような大変な事故に遭つたこと、でも「そのわずかな可能性を小さくするのでも大きくするのでもあなた次第」と医師から言われ、前向きにリハビリに取り組みでいったこと、また自分を支えた家族や親友を通して人は独りでは生きていけないことを実感させられたことなど語られました。さらに、キリスト教学校であることを意識されたのかもしれないと、リハビリ中に医師から聞かされた「神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、

試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えてくださいます。」(コリント1の10章13節)という言葉に支えられたことも紹介されました。あいくの豪雨の中でしたが、その話術の巧みさもあり、「生きる」ということについて改めて考えさせられる素晴らしい講演会となりました。今後、こうした機会を通じ、生徒諸君が、「人生にまともに向きあうたくましい心」を育んでいくことを願っています。

7月12日、13日に宮崎県立武道部で開かれた九州高校総体空手道競技大会の女子個人組手で猪原樹子さんが優勝し九州を制しました。また、女子団体も見事連覇を果たしました。

猪原さんが九州を制す

九州を制す

魁星旗高校剣道

8年ぶり頂点

3月31日までの3日間、秋田県立武道館で行われた剣道の魁星旗全国高校大会において、男子は九州学院が8年ぶり3度目の優勝を飾りました。大将の足達翔太くんが

創立100周年のロゴマークが決まりました。

九州学院は2011年に創立百周年を迎えます。このほど百周年記念事業実行委員会も発足しました。皆様のご協力をお願いいたします。



体育祭

9月13日(土)

九学祭

11月7日(金)〔校内〕
8日(土)〔一般公開〕

バザーの不要品がありましたらご協力願います。益会は創立百周年の記念事業に寄付します。

皆様のご来校をお待ちしています。(九州学院友会)

オープンキャンパス

九州学院高等学校
8月23日(土)
13:00~(市外中学生対象)
15:00~(市内中学生対象)

九州学院中学校

10月4日(土)
13:00~
学校案内
Eメール
info@kyugaku.kumamoto.kumamoto.jp
ホームページが7月末にリニューアルします!
新ホームページ
http://www.kyugaku.ed.jp/

突きの一本勝ちで12分を超える勝負を制して決勝に進出しました。決勝では中堅の岩根祐馬くんが副将の鈴木貴大くんがともに1人を抜いて、大将を温存したまま高千穂(宮崎)に勝って、8年ぶりの優勝を飾りました。

7月12日、13日に長崎県大村市で開催された九州高等学校剣道競技大会で九州学院剣道部が5度目の団体優勝、個人でも足達翔太くんが九州の頂点に立ち、岩根祐馬くんも3位に入賞しました。

全国大会出場

育友会から激励金

団体6部・個人5部に

九州学院育友会(PTA)はこの夏インターハイをはじめ全国大会に出場する体育部及び文化部に対し、「激励金」を贈りました。

7月11日に会議室で行われた「贈呈式」には各部の部長が出席、松本良三育友会会長から激励金が手渡されました。

7月5日から8日の4日間、熊本県体育協会主催の日韓交流ボクシング大会が韓国・忠清南道の太田市で行われました。日本からは6名参加が参加し、7ステージ、走行距離755キロで争われました。野口くんは総合11位(日本人では最高)の成績を収め、the individual encouragement賞(激励賞)を受賞しました。

3月29日から新潟県の弥彦陸上競技場を発着とする男子7区間で行われた、第16回全国選抜招待高校駅伝弥彦大会で、九州学院チームは参加57チームの中、見事3位に入賞を果たしました。また、3月23日に長野県で行われた、春の高校伊那駅伝でも全国の強豪チームが参加する中、7位に入賞しました。

九州学院育友会(PTA)はこの夏インターハイをはじめ全国大会に出場する体育部及び文化部に対し、「激励金」を贈りました。

7月11日に会議室で行われた「贈呈式」には各部の部長が出席、松本良三育友会会長から激励金が手渡されました。

7月5日から8日の4日間、熊本県体育協会主催の日韓交流ボクシング大会が韓国・忠清南道の太田市で行われました。日本からは6名参加が参加し、7ステージ、走行距離755キロで争われました。野口くんは総合11位(日本人では最高)の成績を収め、the individual encouragement賞(激励賞)を受賞しました。

3月29日から新潟県の弥彦陸上競技場を発着とする男子7区間で行われた、第16回全国選抜招待高校駅伝弥彦大会で、九州学院チームは参加57チームの中、見事3位に入賞を果たしました。また、3月23日に長野県で行われた、春の高校伊那駅伝でも全国の強豪チームが参加する中、7位に入賞しました。

戦績

(3月中旬~7月中旬)

剣道部

魁星旗争奪全国高校剣道大会(3月29日~30日) 秋田市

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

男子団体 優勝 九州大会7月11日~13日 長崎・大村市体育文化センター

男子団体 優勝 個人 優勝 足立 翔太(3年) 3位 岩根 佑馬(3年)

水泳部 熊本県選手権兼国体予選(6月28日・29日) アカアドーム

柔道部 県高校総体柔道競技大会(5月30日・6月1日) 山鹿市総合体育館

空手道部 第25回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会(5月4日) 熊本市総合体育館

卓球部 県選手権(12月24日) 熊本市立総合体育館

陸上競技部 金葉記念選抜陸上(4月5日) KKWING

女子陸上部 女子陸上大会(熊本県大会) 400M 1位 本間 理美(2年)

Table with 4 columns: 種目, 総合・団体, 個人・個人入賞, and 表彰. Lists results for various sports like 剣道, 空手, 卓球, etc.

長崎鎮西とのスポーツ交流26回目
今回で26回目を迎えた九州学院、鎮西学院とのスポーツ交流が4月13日(日)に行われました。

九州学院 みどり幼稚園だより

花の日礼拝

この花のように美しい心を
神さまください小さい心
私にも この花のように
人々を愛せる心をください
小さな私にも これは子
どもたちが大好きな讃美歌
で、今年の花の日にも訪問
先で手話を交えて歌ってき
ました。

キリスト教会では、6月
の第2日曜日は「花の日」
です。この日は、「子ども
の日」でもあり、神さまか
ら授かった子ども達が、神
と人から愛され健やかに成
長するように祈りを捧げる
日、とされています。みど
り幼稚園でも毎年大切にし
ている行事の一つで、今年
は6月10日に園児が各家庭

から持ち寄った花を飾り、
富島チャプレンと共に礼拝
の時をもちました。「たね
まき」の讃美歌を歌い、小
さな命も神さまに守られ育
てられている事を感謝し、
「この花のように」これか
らの成長を祈りました。そ
の後学年毎に分かれ、日頃

お世話になっ
ている方々へ
お花を届けに
行きました。
年長児は近く
の内科・外
科・交番へ。
年中児は交通
局の電車の運
転士さんへ。
年少児は園バ
スの運転士さ
んと九学へ。
給食職員の方
には花瓶に生



(中野)

100周年記念 事業計画プロジェクト

九州学院は2011年に百周年を迎えます。学院では、記念事業計画を検討・推進するために、理事会、学院、同窓会、育友会の各代表により構成する「百周年記念事業実行委員会」を設置し、現在、事業規模・内容等について鋭意検討を行っています。詳細は9月の理事会・評議員会を経て決定する予定です。

概要が明らかになりましたら、皆様方のご協力をいただきながら計画を推進してまいりたいと思います。その節は、どうぞ、よろしくお願いいたします。

四川大地震に義援金

生徒会、ボランティア部・敬愛会・白羊会が中心となって、先のミャンマーのサイクロン・中国の四川大地震への災害義援募金をお願いしましたところ、127,126円の募金が寄せられました。集まった義援募金は全額日本赤十字社を通じて、被災者の皆さんにお届けします。被災者の皆さんに心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます、報告に代えさせていただきます。



九中 九州学院 ローナー

6月4日～6日にかけて、大分県の九重町にある泉水キャンプ場において全校キャンプを行いました。大自然の中、天候にも恵まれ、薪を使ったの飯盒炊さんやドッジボール大会などを行いました。学校では見られないような、生徒たちの新たな一面を見ることができ、実りあるキャンプとなりました。

全校キャンプ



新入生113名 全校で348名に

4月9日、平成20年度入學式が高校と合同で行われました。男子76名、女子37名が新たに九州学院中学の生徒としてのスタートをきりました。式辞の中で院長は「自分やまわりの人の事を考えられる人間になり、何事にも積極的に取り組み、何事にも積極的に取り組んで欲しい。」と、新入生に対しての大きな期待を伝えられました。

国際交流

韓国文豪中が来校

4月4日、韓国の文豪中学修学旅行団が九州学院中を訪れ、交流会が行われました。春休み中のため、部活生を中心に有志を募り、合唱の交歓やスポーツ交流などを行いました。

シンガポールドニアン中学と交流

6月8日、シンガポールのドニアン中学の生徒30名が九州学院を訪問しました。書道や剣道の授業を体験したり、中学生と一緒に昼食を食べたりと、交流のひと時を持ちました。

各種大会成績

【野球】

第25回全日本少年軟式野球熊本市予選大会(九電旗) 優勝 九州学院 (7年ぶり2度目)

【柔道】

第29回県下中学校柔道練成大会 5月4日 (八代市総合体育館) 優勝 九州学院中A

米村直純・青木 拳 古本大周・佐保慶多 杉本 凌・園田討生 永井秀一

【バドミントン】

熊本市中学生バドミントン選手権大会 6月7日～8日 男子団体 2位 斗山優太・泉 侑資 坂本大耶・山口将史 田中絢介

【卓球】

平成20年度熊本市中学生卓球大会 4月20日 男子シングルス 3位 岩田朋也(1年)

【バドミントン】

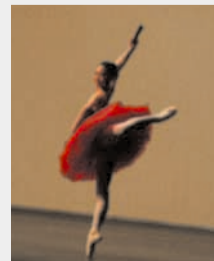
熊本市中学生バドミントン選手権大会 4月20日～21日 男子団体 優勝

【卓球】

平成20年度熊本市中学生卓球大会 4月20日 男子シングルス 3位 岩田朋也(1年)

九中卒業生 各方面で大活躍

千代白鷺 柿内大樹くん 十両優勝&幕内昇進 (6面に記事) プロゴルファー 有村智恵さん初優勝 (6面に記事) 上原絵美さん プロのパレリーナに! スイスのチューリッヒ オペラ座附属パレエ工学校に留学中の上原絵美さんが、この夏、オペラハウスパレエ団に見事合格し、プロのパレリーナとなりました。競争率が200倍というヨーロッパでも人気のパレエ工学校で、附属のパレエ工学校でも合格者は上原さんが3人目という難関を突破しての合格でした。留学した当初は、ヨーロッパのパレエのレベルの高さ、外国人の容姿やスタイルの良さに圧倒されたそうですが、持ち前の精神力で、大きな夢の第一歩を踏み出しました。今後の活躍を期待したいと思います。



(写真は、パレエ工学校の卒業公演で主役を務めた時のリハーサルでの上原さん)

平成20年度中体連 熊本市大会主な結果

6月28日～7月6日

団体の部

剣道	男子団体	優勝
柔道	男子団体	優勝
野球	男子団体	優勝
バドミントン	男子団体	優勝

個人の部

剣道					
代表男子の部	優勝	佐藤 亮太	翼 大	翼 大	翼 大
2年男子の部	優勝	持原 大希	廣田 憲亮	真田 裕行	曾我 貴昭
1年男子の部	優勝	真田 裕行	曾我 貴昭		
柔道					
男子55kg級	優勝	園田 討生			
男子60kg級	2位	佐保 慶多	秀一 剛史	雅刀 健太	直純 大周
"	3位	永井 秀一	剛史 雅刀	健太 直純	大周 浩太
男子66kg級	3位	園田 剛史	雅刀 健太	直純 大周	浩太
男子73kg級	3位	平賀 健太	直純 大周	浩太	
男子81kg級	3位	後藤 米村	古本 福島		
男子90kg超級	優勝	米村 古本	福島		
"	2位				
"	3位				
水泳					
男子200M自由形	優勝	瀬戸口 裕嗣			
男子100M自由形	2位	瀬戸口 裕嗣			
女子50Mバタフライ	3位	絹原 有里	慈士 有里		
男子100Mバタフライ	3位	工藤 有里			
女子100Mバタフライ	3位	絹原 有里			
男子フリーリレー	3位	瀬戸口・工藤 荒木・森崎			
バドミントン					
男子ダブルス	優勝	斗山 優太	泉 侑資	坂本 大耶	
男子シングルス	2位	坂本 大耶			
弓道					
代表女子	3位	松富 欄世			
テニス					
男子シングルス	3位	吉本 準人			
卓球					
男子シングルス	5位	岩田 朋也			

卒業生のメッセージ 翔け新世界へ



国立大学
教育学部
松岡 宏樹

九州学院で
学んだこと

九州学院を卒業して、早くも4ヶ月がたちました。今は大学に通い、新しい環境の中で新しい生活にも慣れ、楽しい毎日を送っています。しかし、今でも時々高校の頃を思い出して、楽しかったことがたくさんあったと懐かしんでいます。

僕はもととは第一希望で九州学院に入学したわけではありませんでした。高校3年間を通じて、たくさんの方と出会い、大いに成長できたと感じています。まさに「結果オーライ」とはこの



日本大学
芸術学部
八幡みゆき

夢は見るものではなく叶えるもの

私は中学から6年間を九州学院で過ごしました。中学から高校に進学し、正直に言えば勉強面ではついていけなくなりつつありましたが、というより、勉強に興味がありませんでした。その頃の私は小さい頃から抱き続けている夢と葛藤しており、自分自身を見失っていました。自分の夢の大きさ、熊本という土地に育った事、夢を実現するための手段・方法が見つけれない事、夢を追い続ける事の全てが、いつしか挫折感となって、自分自身へのコンプレックスに変わっていききました。そして諦めきれない自分から逃げる様に毎日を過ごして、次第に自分が凄く嫌いになり、高校へ進学した当初、私は父に学校をやめたいと相談した事も

ありました。そんな中、一泊研修旅行で大野勝彦さんという方のお話しを聞いた事が、少なからず私の中の闇を取り除いた様に思います。「夢叶う思いが強ければ」この言葉にもの凄く心を打たれ泣いていたのを思い出します。それから私は友達や環境の変化の中、すこしずつですが勉強に身が入るようになり、演劇のために進学することが努力に結びつき、それ以降は自分でもかなり懸命に取り組んだと思います。

小さい頃から抱いていた夢。それに対しての情熱はずっと、いろいろな挫折はありましたが抑えきれないくらい強いものです。こうした私の頑固な思いを、家族は理解してくれ、とにかくやれるところまでやるように見守ってくれています。もしこれから先、私の後輩になる皆さんの中で私のように何か夢を持っている人がいるならば、決して諦

2008年度入試結果 国公立大合格者、今年も多数 難関私大受験者も健闘

大学は「全入時代」に入り、4割の大学が定員割れという「大学冬の時代」と言われる厳しい環境を迎えています。国公立大、私大を問わず、地方の大学では今までは考えられなかったレベル低下に苦慮しています。そのような中で、学生の「先取り現象」の一つとしてAO入試や指定校推薦等による学生確保という現象が顕著に見られるようになりました。本校でも今年度は120を超える大学から指定校推薦が来るものと予想されます。

さて、本校の平成19年度卒業生の進路状況は、4年生大学69.8%、短大4%、専修・各種学校10.5%、予備校7.7%となっています。主な合格大学を挙げますと、国公立大では、群馬大、横浜国大、高知大、九州大(2)、九州工大、長崎大(2)、熊本大(8)、大分大、宮崎大、鹿屋体育大、高崎経済大、首都大学東京、広島市立大、北九州市立大(2)、熊本県立大(6)で、私立大では、青山学院大(4)、北里大(獣医)、上智大、専修大(4)、中央大(2)、津田塾大、東海大(9)、東洋大(4)、日本社会事業大、日本大(4)、法政大(2)、明治大(2)、明治学院大(3)、立教大(2)、早稲田大、関東学院大(4)、同志社大(13)、同志社女子大、立命館大(2)、関西大(2)、関西学院大(5)、甲南大(2)、久留米大(6)、西南学院大(5)、中村学園大(2)、福岡大(12)、九州ルーテル学院大(9)、熊本学園大(6)、熊本保健科大(7)、崇城大(11)、立命館アジア太平洋大(5)などです。本校では、推薦入試等による進学者が年々増加傾向にあります。時代の趨勢といえればそれまでですが、出来るだけ早い時期から自分の将来と向き合い、どのような進路が自分に合っているのか、私たち教員も生徒と一緒に考えていきたいと思っています。基本的な姿勢として、「自分が行きたい学校」たとえそれが現在の力では届きそうにない目標であっても、果敢に挑戦する強い気持ちを持ち続けてもらいたいものです。

めないで下さい。夢というものは見るものではなく叶えるものですから。『夢叶う思いが強ければ』これから先、私は喜び・悩み・葛藤などの精神的経験を沢山学び、人間的、そして将来舞台表現者を目指す一人として、人々に感動を与えられる重要な何かを掴んでいきたいと思えます。



同志社大学
政策学部
森井 憲太郎

部活と
大学進学との両立

私の高校生活は勉強に部活にと、忙しい毎日でしたが、今振り返るととても充実していたと思います。私は普通コースでしたが、大学進学を考えていたのと誇りを持っていました。九州のいいところは、先生との距離が近いこと、母校愛が強いこと、生徒が明るくて元気、礼儀正しいことです。そして何より私は九州で友達の大切さを学びました。先生方はよく話しかけてくれたり、世間話や相談事、進路についてなど、親身になって聞いてくれました。受験のときは、たくさん先生方や友達が協力や応援をしてくれて、本当に感謝しています。卒業した今でも、遊びに行くとき声をかけてくださったりしてくれま



熊本県立大学
総合管理学部
益田 絵理子

一生の宝物

九州での思い出は、私にとって一生大切な宝物となりました。今となっては本当に九州を卒業できたことに誇りを持っています。九州のいいところは、先生との距離が近いこと、母校愛が強いこと、生徒が明るくて元気、礼儀正しいことです。そして何より私は九州で友達の大切さを学びました。先生方はよく話しかけてくれたり、世間話や相談事、進路についてなど、親身になって聞いてくれました。受験のときは、たくさん先生方や友達が協力や応援をしてくれて、本当に感謝しています。卒業した今でも、遊びに行くとき声をかけてくださったりしてくれま

最初は聞くのが精一杯、会話なんて相槌だけの悲惨な状況でした。しかし時がたつにつれ、相手の発する言葉から気持ちを察する事が出来るほどになりました。まだまだ勉強は足りませんが、机に何時も座って勉強しても手に入れない「生きた英語」を身につける事ができたことに、とても満足しています。



留学生の仲間たちと(左から2番目が野口さん)

国際交流 オーストラリアの姉妹校 インマニエル・カレッジと交流 この夏、九学から訪豪研修団

オーストラリアのアデレード市にあるインマニエル・カレッジと九州学院は1991年に姉妹校の締結をし、交換留学制度を設けています。2007年には野口ひかりさんが約1年間留学しました。また、毎年両校共に相方20名程度の生徒の研修団を送り、交流を深めています。今年度は九州学院から18名の生徒と2名の引率教師が、同校訪問をメインとしたオーストラリア研修旅行に参加します。研修旅行団は8月5日に出発し、アデレード市で10日間ほどホームステイをした後、シドニーで研修をし、18日に帰国の予定です。なお、11月にはインマニエル・カレッジから3名の短期留学生在本学院で勉強することになっています。この他、韓国の木浦(モッポ)市にある文泰(ムンテイ)学園中学・高校とも1993年以来、生徒や教職員の交流を行っています。

11ヶ月という宝物

私は去年の4月から今年の3月までオーストラリアのインマニエル・カレッジに九州学院の交換留学生として約1年間留学していました。小さい頃からよく子どもがよく持つような「外国」への漠然とした憧れがあり、それを高校生になって「留学」という形で体験する事ができました。日本を旅立つ前には「1年間って長いな、大丈夫かな」と心配していましたが、実際あつという間に日本と違った四季は過ぎていきま

でも、留学中は何もかも新鮮で楽しくて...という事ばかりではなく、もちろん辛い事もありました。思うように向上しない自分の英語力、よその家族と住むという24時間気を遣う環境、ついていけない授業、それに家族友達との別れ。ストレスで最初の1ヶ月は体重が5キロも落ち、不眠が続い

育友会総会を開催

松本良三会長を再選

5月23日(金)に九州学院フ
ラウン・メモリアル・チャ
ペルにおいて2008年度
の九州学院育友会総会が開
かれました。前年度の活動
報告、決算報告、会計監査
報告などに続き執行部の新
役員を選出が行われ、松本
良三会長をはじめ次の通り
新しい役員が決められまし
ました。その後今年度の
行事予定や予算審議などが
承認され、無事閉会となり
ました。総会の後には各ク
ラスで懇談会が行われまし
た。長年にわたり育友会を
支えて頂いた前副会長の川

上さん、書記の清田さんをはじめ今年こそ勇退をされた役員の方々にはほんとうにお疲れさまでした。

会長 松本 良三
副会長 松本 早弓
副会長 田木 潤
書記 寺本 容子
会計 深迫 祥子
監事 田尻 恭久
監事 内田 仁美
企画委員長 榎田貴容子
財務委員長 林 祥増
会員交流委員長 小林 正一
保健体育委員長 松永 修尚
教護委員長 河崎 公蔵
広報委員長 諸熊理津子

異動

菊池先生、榎田先生が
この春ご退任に

今年3月末をもって14名の先生方が退任されました。4月から新たに14名の先生方を迎え、新年度がスタートしました。



平成13年から7年間参与として、

【退任】(敬称略)
菊池隆昭(国語)
昭和43年に赴任され、今年3月まで40年間にわたり、国語科教師として教鞭を執られました。その間、高校サッカー部の部長・監督として指導に当たられ、

- 成し、九学サッカー部の黄金期を築かれました。また、ゴルフ部長、生徒指導部長や学年主任としても尽力されました。
- ・榎田絨基(参与)
- 田方 玲子 (保健体育)
- 池田 知穂 (事務)
- 松本 吉央 (幼稚園)
- 村中 恭子 (幼稚園)
- 奥村友佳子 (幼稚園)
- 富島 範子 (幼稚園)
- 【新任】(敬称略)
- 坂井 賢一 (参与)
- 谷川 卓三 (聖書)
- 工藤 大輔 (国語)
- 杉本日出夫 (理科)
- 豊住季美枝 (情報)
- マシュー・ホッパー(英会話)
- カロン・ハロウェイ(英会話)
- ジェイムス・スカーター(英会話)
- 柴原 彩 (保健体育)
- 木村 葉子 (事務)
- 内田 希望 (幼稚園)
- 東原ゆかり (幼稚園)
- 山崎 ゆき (幼稚園)
- 石崎すおみ (幼稚園)

阿蘇で新高一が研修会

平成20年4月25日、26日に高校一年生の阿蘇研修が行われました。事前の検討会で、いろいろ討議した結果、「九州学院高校の建学の精神を学ぶ」「教師と生徒・生徒同士の親睦を深める」「団体生活を通して自主性と協調性の向上をめざす」という大きな柱が立てられ、それに則った日程が立案されました。院長講話、チャプレン講話をはじめ校歌・讃美歌練習、挨拶の仕方やネクタイの結び方など、和気藹々のうちに研修会を終えました。

放送部が
全国大会へ
合唱部は、5月31日第

20回熊本県高等学校総合文化祭出場と少人数ではあります。頑張っています。今後の予定としては、7月19日に第63回全日本合唱コンクール県予選がありま

高校生の文化の祭典「総文祭」が5月30日から31日に県立劇場で行われました。今回は、中学校2校を含む97校から、2870人が参加、九州学院からも、放送部、音楽部がステージ部門に出場、また、文芸部、書道作品で米村俊彦君(3年)と松田拓也君(2年)が展示部門に出品しまし

総文祭で九学も一役

た。放送部の永野裕里恵さんは開会式で総会司会を務め、また、ステージ部門の朗読の部にも出場、石光真清作「城下の人」の朗読を発表しました。音楽部は、3月に福島で行われた全国大会に出場した時の曲「無伴奏女声合唱のための『青色麈園』」から「宮殿」を発表しました。

「いのちの教育」講演会

6月21日(土)本校体育館で、中学・高校生を対象に、RKKアナウンサー木村和也さんの講演会が行われました。本校の今年度の教育目標に「いのちの大切さ」を掲げており、その一環として今回の講演会となりました。

木村さんは「かけがえのない命」と題した講演の中で、7年前の事故から始まり、入院中の様子や両親・友達の大切さを訴えられました。最後に「生きていてよかった。諦めずによかった。マイナスをプラス思考にして今に至っています。」と締めくくられ、生徒達からはお礼の気持ちを込めた拍手が、惜しみなく送られました。



私は部活動で陸上を行っています。記録が出なかつたり、ケガした時はとても落ち込んでしまいます。

しかしその時に、周りのみんな、親や友達が応援してくれて、壁にあたっていても、乗り越えることができました。そういった時に、素直に感謝することができると、恩返しをしよう、と心に練習に打ち込むことができました。そういった点が少なからず、木村さんと私が共通しているなと感じました。今回の講演で親や友達の大切さが改めてわかりました。将来は何の職業に就くか分かりませんが、人とのつながりを大切にしていきたいなと思いました。

木村さんもこれからは、熊本でアナウンサーを続けて頑張ってください。私も時間さえあれば、テレビタレントではなく、タフイチばんを見たいと思います。今回はほんとうにありがとうございました。頑張ってください。

「命」
濱本 貴(高3)

今日のお話は、私のこれから先の学校生活を大きく変えたと思います。まず、「1%の可能性を大きくするの、小さくするの自分次第」という言葉です。1%の確立を追い求めるのは、精神的にとっても強くないと成せる事ではないと思います。それに、何か目標や信念がなければ、途中で挫折してしまうと思えます。「社会復帰、それが木村さんにとって、大切なことだったんだらう」と感じました。そして、それこそが涙や友人に対する冷たい言葉への後悔、リハビリなどを乗り越えるためのエネルギー源だったのでないかなと思います。今後を大きく左右する出来事を決めるのは自分の気持ちだと思つたので、まだ見えない

15名が教育実習

6月2日から2週間、または3週間の日程で、今年度第1期の教育実習が行われました。早稲田大学、福岡大学、熊本県立大学などに在籍する15名の実習生は、すべて九州学院の卒業生でした。社会・数学・理科・英語・保健体育といった教科の他に、書道や音楽の実習も行われました。授業以外の昼休みや放課後には職員室で教材研究している実習生を生徒が訪ねてきて、教科に関する質問をするだけでなく大学生活について楽しく雑談する光景も見られ、実習生にとっては楽しく充実した教育実習だったようです。今後は第2期が9月上旬に5名、第3期が10月下旬に3名予定されています。

「恩を忘れず」
橋永 菜月(中2)

未来のために「今」を精一杯生きていきたいです。私は女子バスケット部に所属しています。公式戦での実績はゼロです。それは、いつも「気持ちで負けているから」と言われます。「勝つ」という信念を初めは持っていても、相手に点を取られると、「どうせ負ける」と思ってしまう。だから、負けるんです。部活でも勉強でも、これから先の人生でも、壁にぶつかった時、木村さんのような「信念を貫き通せる人」になりたいと思えます。それから、この講演のテーマでもある「命」について、改めて考えさせられました。今日、このお話を聞くことができたのも、今生きているからなんだと、当然だけど、普段考えもしないようなことに気がつきました。事故のことを聞いて

ら生きていけるんだということに常々頭において、みんなに感謝して生きていきたいです。私には落ち込んでるとき、必ずアドバイスをしてくれて、そして、励ましてくれる友達がたくさんいます。そして、その友達も、落ち込んだ時、苦しい時、私に話してくれ、木村さんにお話をしてくださった一杯です。

育英奨学金を
27名に授与
4月30日、育英奨学金授与式が、九州学院会議室で行われました。保護者の列席のもと、内

同窓の絆さらに強く

卒業生の活躍に注目

大同窓会に六百名

2008年度の大同窓会が、4月19日(土)に鶴屋東館で開催されました。懇親会で先立ち総会が開かれ、2007年度の活動報告・会計報告等が行われました。

当日は東京をはじめ各地から同窓生が参加し、およそ600名の盛大な集いと決まりました。



新しく仲間入りした同窓生

東京九学会

再構築から節目の10年を迎えた東京九学会総会が今年も「青学会館」に於いて九州学院から内村院長、池永事務局長、小崎参与、恩師ご招待は土山研三前院長、関西支部からは原田顧問、泉顧問をお招きし92名の出席者で開催されました。

7年半の長きにわたり会長を務められた緒方昭義氏(S6回)は任期満了に伴い退任され、新会長には連川悠一氏(S11回)が、また若手会を代表し島本誠氏(S30回)が副会長、高森重規氏(S32回)が副幹事長として新たに選出されました。(幹事長 内空閑裕明)

なりました。また、20人を超える新卒生もステージで紹介され、華やかな大同窓会となり、大盛会のうちに終了しました。

再構築から節目の10年を迎えた東京九学会総会が今年も「青学会館」に於いて九州学院から内村院長、池永事務局長、小崎参与、恩師ご招待は土山研三前院長、関西支部からは原田顧問、泉顧問をお招きし92名の出席者で開催されました。

7年半の長きにわたり会長を務められた緒方昭義氏(S6回)は任期満了に伴い退任され、新会長には連川悠一氏(S11回)が、また若手会を代表し島本誠氏(S30回)が副会長、高森重規氏(S32回)が副幹事長として新たに選出されました。(幹事長 内空閑裕明)

各地の同窓会

- 4月27日 荒尾玉名各地区同窓会 (地引き網・バーベキュー)
- 5月17日 東京九学会
- 24日 宇城・宇土両地区合同同窓会
- 7月12日 阿蘇中部地区同窓会
- 17日 人吉球磨九学OB会

荒玉で地引網

4月27日、荒尾玉名支部主催の地引き網・バーベキュー大会が、玉名市岱明町の横島海岸で行われました。学院から緒方教頭、同窓会から岡嶋副会長などが参加し、また地元岱明中学校のバスケット部・バレー部の生徒も駆けつけ、みんなで地引き網を引きました。続いて行われた総会・バーベキュー大会も和やかな雰囲気の中、無事終了することができました。現在、荒尾玉名支部では、来年の「しゃこ取り大会」に向け計画準備を進めています。

理事会だより

去る3月27日に理事会評議員会が開催され、2008年度の事業計画、収支予算について慎重に審議を行い、承認可決しました。

また5月27日に開催された理事会・評議員会において、2007年度事業報告、決算報告をいずれも承認可決しました。(決算概要は別表のとおり)

なお、学院は2011年に創立百周年を迎えます。現在、百周年記念事業実行委員会において、事業規模・事業内容等について検討を行っているところです。

= 2007(平成19)年度 決算概要 =

資金収支計算書 2007.4.1~2008.3.31 (単位:千円)		支出の部	
収入の部	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	646,603	人件費支出	788,753
手数料収入	14,444	内(教員人件費支出)	656,626
寄付金収入	26,802	内(職員人件費支出)	106,066
補助金収入	379,651	内(退職金支出)	26,061
内(国庫補助金収入)	461	経費支出	193,924
内(熊本県補助金収入)	370,483	借入金等利息支出	5,391
内(国市町補助金収入)	8,707	借入金等返済支出	102,070
その他の収入	62,040	施設関係支出	29,605
借入金等収入	40,000	その他の支出	18,046
前受金収入	63,120	資金支出調整勘定	1,187
資金収入調整勘定	100,813	次年度繰越支払資金	126,353
前年度繰越支払資金	131,108	支出の部合計	1,262,955
収入の部合計	1,262,955		

消費収支計算書 2007.4.1~2008.3.31 (単位:千円)		消費支出の部	
消費収入の部	金額	科目	金額
消費収入合計	1,074,844	人件費および経費	1,074,956
帰属収入合計	85,534	内(減価償却額)	111,266
基金組入額		その他の支出	5,779
消費収入合計	989,310	消費支出合計	1,080,735
		当期収支差額	91,425

貸借対照表 2008.3.31 (単位:千円)		負債、基本金、消費収支差額の部	
資産の部	金額	科目	金額
固定資産	2,852,884	固定負債	331,129
流動資産	165,353	流動負債	197,204
		基金	3,737,593
		消費収支差額	1,247,689
合計	3,018,237	合計	3,018,237

未續慎吾選手 3大会連続五輪へ

未續慎吾選手(S51回・28歳、ミズノ所属)の北京五輪出場が決まりました。未續選手の五輪出場は、2000年シドニー、2004年アテネ大会に続いて3大会連続です。未續選手は

写真は省かせていただきます

たが、6月30日に開かれた日本陸上競技連盟の理事会で、過去の実績を踏まえて五輪代表に選ばれました。九州学院では7月9日の全校集会に未續選手を招き、壮行会を開きました。未續選手の北京五輪での活躍を期待します。

有村智恵選手 (J56) プロミス・レディ

で見事に優勝

6月29日兵庫県マダムJGCで行われたプロミス・レディーズで、プロ3年目の今年20歳を迎えた有村智恵選手(九中出身)が、通算14アンダーでツアー初優勝

写真は省かせていただきます

千代白鵬が新入幕

8月2日に化粧まわし贈呈式

大相撲5月場所において、九州学院柔道部OBの千代白鵬(九重部屋 柿内大樹氏・25歳)は13勝2敗の好成績で見事十両優勝し、7月場所は幕内力士(西前頭16枚目)として土俵に上がります。

九州学院中学校卒業と同時に九重部屋に入門、途中何度もの故障を克服し、苦節十年で入幕を果たしたことは素晴らしいことです。

九学OB初の新入幕を祝い同窓会が音頭を取り、九州学院後援会からKGマーク入りの化粧まわしを贈ることを決め、現在募金活動

写真は省かせていただきます



激励会などについてのご質問は同窓会事務局(☎366-4533)までお問い合わせをお願いします。

叙勲祝賀会

今春、島永慶孝氏(S3回)と柴垣陸助氏(S7回)の両氏が旭日小授章、山本哲彌氏(S7回)が瑞宝双光章をめでたく授章されました。島永氏は地方自治功労、柴垣氏は弁護士功労、山本氏は調停委員功労が認められ、今回の叙勲授章に至ったものです。同級生の有志が中心となり呼びかけ、7月16日、熊本ホテルキャッスルに約80名の同窓生が参集し、三氏の叙勲授章を祝いしました。祝賀会は和やかな雰囲気の内、無事終了しました。

「ビッグ・イッシュ」の連絡先が変わりました。

同窓会新聞で、ホームレス支援のための雑誌「ビッグ・イッシュ」販売の熊本の本部(西梅彰代表)の連絡先に変更がありました(090-9407-7502)ですので、今後ともご協力を宜しくお願致します。

九州学院広報委員会

- 緒方 徹・池永 清
- 藤本 誠・藤森 正彦
- 村上 洋也・田端 圭一
- 山崎 哲央・磯田 一成
- 藤本 尚美・小手川 勲